資料２

最終とりまとめに向けた論点整理（案）

○　「個社・系列・地域を超えた協業を促進させるための対策」について

- 関係者の個々の取組の現状と今後については、課題認識を含め聴取。
- 抜本的対策としての「組織のあり方」については、選択肢ごとの比較検討、さらには具体的な効果についてのシミュレーションを実施した結果
  【機材共同保有組織 ＜＜ 経営統合 ＜ 一社化】
  ※ただし一社化と経営統合の差異は有意なものではない。

○　組織のあり方についての課題・留意点

特に統合や一社化については、以下のような課題・留意点あり。

- 各社の企業風土や労働環境等の相違
- 地元重視のダイヤ・路線が組めなくなるおそれ
- 不採算路線が運休・減便されるのではないかという懸念
- 資本構成のあり方　　等

○　抜本的対策の具現化に向けて目指すべき方向性と今後の進め方について

- 個社間での協業促進
- 目指すべき組織のあり方
- 関係者間での具体的な調整の進め方
- その他